



6. 10 ・「うすき石仏ねっと」視察来訪 延岡市 市長他  
 視察先:コスモス病院、奥津医院、萬里薬局洲崎店、消防署  
 奥津運営協議会会長、下田院長、舛友医療福祉統合センター長、他
- 11 ・平成30年度一般社団法人臼杵市医師会監査会 於:喜楽庵
- 13 ・「うすき石仏ねっと」視察来訪  
 IJ(インターネットイニシアティブ) 地域システム推進本部ヘルスケア推進部  
 舛友医療福祉統合センター長、他
- ~14
- 14 ・上五島心不全多職種連携の会 於:新上五島町石油備蓄記念会館  
 「うすき石仏ねっとの取り組みと高齢者心不全のトータルケア～心房細動を含む～」  
 発表 舛友医療福祉統合センター長
- 19 ・ケーブルテレビ収録(大腸がんについて) 下田理事
- 20 ・第20回認知症多職種事例検討会 於:コスモス病院 (127名出席)  
 講演 「レビー小体型認知症について」  
 認知症疾患医療センター 白川病院 院長 白川 暁彦 先生  
 映画 「妻の病ーレビー小体型認知症ー」
- 21 ・いそぎ陽輔臼杵市後援会事務所開き 於:ザモールうすき 東保委員長、他
- 24 ・学童心臓病検診最終判定会議 於:コスモス病院  
 藤野理事、渡邊乾先生、佐藤恭一先生、植田先生、  
 舛友副院長、衛藤循環器内科部長、西水先生、他
- 25 ・令和元年度一般社団法人臼杵市医師会定時総会 於:喜楽庵
- 27 ・第25回参議院議員選挙比例代表候補「羽生田たかし」総決起集会 於:大分県医師会館  
 東保委員長、下田委員、東保大海委員、他
- 29 ・高田安心ネット講演会 於:高田中央病院  
 「石仏ねっとについて」 講師 藤野理事、他
7. 4 ・学童腎臓病検診判定会議 於:コスモス病院 東保会長、東保大海理事、他
- 6 ・第50回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 於:ガーデンテラス佐賀  
 奥津副会長、吉田理事、下田院長、舛友副院長、他
- ~7
- ・第1分科会 (医師会病院部門)発表  
 「療養支援室における診療看護師の活動」  
 コスモス病院 看護部療養支援室 主任 (診療看護師) 上野 聖子
- ・第2分科会 (検査・検診部門)発表  
 「対策型胃内視鏡検診の取り組みについて」  
 市民健康管理センター 管理部長 矢野 史朗
- 8 ・参議院議員候補いそぎ陽輔個人演説会 於:臼杵市中央公民館
- 17 ・大分大学医学部 神経内科学講座 教授 松原 悦朗 先生 訪問  
 〃 附属病院 病院長(呼吸器・感染症内科学講座 教授)  
 門田 淳一 先生 訪問 東保会長、下田院長
- 18 ・認知症関連学術印刷物「あかりNo.8」(武田薬品)取材 於:コスモス病院  
 大分大学医学部 神経内科学講座 准教授 木村 成志 先生、藤野理事、舛友医療福祉統合センター長
- 19 ・医療情報誌「地域包括新時代」(アステラス製薬)取材 於:コスモス病院  
 臼杵石仏ねっと運営協議会 奥津会長、他
- 21 ・第25回参議院議員通常選挙 投票日  
 ※日本医師連盟推薦 羽生田 俊 先生 当選 (152,807票)

7. 22 ・第1回臼杵市災害対策ネットワーク会議 於:コスモス病院  
 中部保健所 前田所長、担当者、臼杵市役所 総務課 防災危機管理室担当者、  
 総務情報グループ担当者、保険健康課 担当者、福祉課担当者、臼杵消防署 担当者、舛友理事、他
- 26 ・「うすき石仏ねっと」視察来訪 SONPO 未来研究所 視察 於:コスモス病院  
 舛友医療福祉統合センター長、他
8. 1 ・臼杵市議会議長宛 要望書提出
- 5 ・大分県議会議員 志村 学氏 面談 於:とうぼ小児科医院 東保会長
- 21 ・ケーブルテレビ収録(乳がんについて) 下田理事
- 23 ・「うすき石仏ねっと」視察 於:コスモス病院  
 大分県 病院局長 田代 英哉 先生、大分県立病院職員2名  
 東保会長、下田院長、舛友医療福祉統合センター長、他
- 27 ・臼杵市議会議員 大塚議員、伊藤議員 来局 奥津副会長、舛友医療福祉統合センター長、他
- 29 ・第9回「患者と薬を考える会」 於:コスモス病院  
 「ポリファーマシーに対峙する薬剤師への期待」  
 株式会社神埼薬局代表取締役 千代延 誠治 氏
- 30 ・臼杵市議会議員 大塚議員 来局 舛友理事、他
9. 4 ・(株)隼斗 木許会長 面談 於:とうぼ小児科医院 東保会長
- 5 ・臼杵市議会議員 大塚議員 来局 吉田理事、舛友医療統合福祉センター長、他
- ・臼杵市「ファミリー・サポート・センター事業 提供会員講習会」 於:ちあぼーと 講師 東保会長
- 8 ・「うすき石仏ねっと」視察 於:コスモス病院  
 さどひまわりネット 佐渡総合病院 病院長 佐藤賢治 先生 舛友医療統合福祉センター長、他
- ・医療情報等ネットワーク化推進シンポジウム 於:コンパルホール
- ・基調講演:「全国的な医療情報等ネットワーク化の推進について」  
 一般財団法人 医療情報システム開発センター 理事長 山本 隆一 先生
- ・特別講演:「佐渡地域医療連携ネットワークシステム(さどひまわりネット)の取組みについて」  
 佐渡総合病院 病院長 佐藤 賢治 先生
- ・パネルディスカッション  
 コーディネーター:大分大学医学部附属病院 医療情報部 部長 下村 剛 先生  
 シンポジスト: 別府市医師会 会長 矢田 公裕 先生  
 臼杵市 市長 中野 五郎氏  
 臼杵市医師会 理事 舛友 一洋 先生  
 大分県医師会 常任理事 井上 雅公 先生  
 大分県医療政策課 課長 一丸 淳司 氏
- 出席者:東保会長、下田理事、室理事、他
- 9 ・第2回臼杵市災害対策ネットワーク会議 於:コスモス病院  
 中部保健所 前田所長、市役所 担当者、舛友理事、他
- 10 ・「医療AIの研究開発について」(理事対象) 於:コスモス病院  
 (株)隼斗 取締役会長 木許 心源 氏
- 12 ・介護認定審査会委員現任研修 於:臼杵市役所
- ・臼杵ケーブルネット収録打合せ(肺がんについて) 於:コスモス病院 下田理事、他

9. 20 ・大分大学創立七十周年記念式典・講演会、祝賀会 於:レンブラントホテル大分 東保会長  
講演者:大分県知事 広瀬 勝貞 氏
10. 1 ・大分県福祉保健部 医療政策課 柳井地域医療政策監、医療計画班 河野主事 来院  
於:コスモス病院 東保会長、奥津副会長、下田院長、舛友副院長、市担当者、他
- 3 ・臼杵市Z会議「皆さんの声を聞かせてください会議」 於:臼杵市民会館  
藤野理事、吉田理事、舛友理事、他
- 5 ・「うすき石仏ねっ」と視察 於:コスモス病院  
中津歯科医師会 長野会長、他5名、大分市歯科医師会2名
- 10 ・緊急ケース会議 於:北中学校 東保会長  
・社会保険医療担当者の集団的個別指導 於:大分県総合社会福祉会館 (臼杵市医師会対象機関:1)
- 16 ・臼杵ケーブルテレビ収録「肺がんについて」 下田理事
- 17 ・第21回認知症多職種事例検討会 於:コスモス病院 (79名出席)
- 23 ・大分県福祉保健部 広瀬部長訪問 於:大分県庁  
中野市長、東保会長、下田院長、他
- ・国民医療を守るための国民運動 於:オアシスタワー 東保会長
- 24 ・第5回産業医研修会 於:コスモス病院
- 26 ・第82回大分県医学会前夜祭 於:BEPPUWAN 東保会長
- 29 ・「うすき石仏ねっ」と活用の肝炎撲滅事業について 於:コスモス病院  
うすき石仏ねっ」と肝炎撲滅事業アドバイザー(白川病院 非常勤医師) 清家 正隆 先生  
大分大学肝疾患相談センター 副センター長 遠藤 美月 先生  
・「厚生労働省公表の要再編公的病院について」 於:コスモス病院  
コスモス病院 院長 下田 勝広 先生
11. 3 ・文化の日 臼杵市表彰式 於:臼杵市民会館 奥津副会長参列
- 5 ・帰巖会 臼杵病院 院長 松尾則義 先生、原田勝久 先生 来局  
東保会長、奥津副会長、下田理事、舛友理事、他
- ・第一生命保険(株)代表取締役副会長執行役員 寺本秀雄 氏、他3名 来局 舛友理事、他
- 10 ・第20回市民公開講座「安らかな人生の最終段階のために」 於:臼杵市民会館小ホール
- 14 ・和歌山県国保連合会 於:和歌山県  
「ICTネットワーク“うすき石仏ねっ”を活用した地域包括ケアシステム」  
講師 舛友医療福祉統合センター長
- 17 ・糖尿病イベント 於:臼杵市中央公民館  
第9回臼杵市糖尿病講演会  
座長 藤野循環器科内科医院 院長 藤野 孝雄 先生  
「知っておきたい!糖尿病とメタボリックシンドロームの原因と対策」  
講師 植田内科クリニック 院長 植田 聡 先生
- 20 ・大分大学医学部 医学部長 山岡 吉生 先生 訪問 東保会長、下田院長、他
- 21 ・社会保険医療担当者の個別指導 於:大分県庁別館 東保会長立会
- 24 ・全国医師会・医師連盟 医療政策研究大会 於:東京プリンスホテル 奥津副委員長(東保会長の代理出席)  
・参議院議員羽生田たかし君と明日の医療を語る会 於: " " "
- 27 ・「うすき石仏ねっ」と視察  
医療法人社団 ゆみの 理事長 弓野 大 先生 舛友医療福祉統合センター長、他

12. 2 ・臼杵市ケーブルテレビ収録「子宮頸がんについて」 於:ケーブルテレビ 室理事  
 3 ・臼杵市議会全員協議会 於:臼杵市役所  
 「大分県中部医療圏における当院の役割と使命  
 ー厚生労働省の公表に関してー」 下田院長  
 4 ・ヘルシースタートおおいた臼津地域専門部会 於:中部保健所  
 (県の各専門部会より推薦委員) 東保会長、室理事、白川暁彦先生  
 5 ・第10回「患者と薬を考える会」 於:コスモス病院  
 当院での取り組みと課題  
 報告Ⅰ 老年薬学会シンポジストとして参加して 薬剤部 牧 俊之  
 報告Ⅱ ポリファーマシー ～これからの取り組み～ // 永山久美  
 報告Ⅲ 持参薬について // 井下正雄  
 10 ・上期決算報告会 (林税理士より)  
 ・津久見市医師会 大石会長、津久見中央病院 石川院長、星子事務長 来院  
 東保会長、奥津副会長、下田院長、他  
 12 ・地域包括支援センター介護支援専門員研修会 於:市浜コミュニティーセンター  
 「認知症疾患医療センターについて」  
 認知症疾患医療センター (白川病院 院長) 白川 暁彦先生  
 ・保険医療機関の集団指導 (指定更新時) 於:大分県教育会館 (臼杵市医師会対象機関:4)  
 17 ・津久見市医師会 大石会長 訪問 於:津久見中央病院 東保会長、舛友理事、他  
 ・臼杵市Z会議「第2回みなさんの声を聞かせてください会議」 於:中央公民館  
 吉田理事、舛友理事、(コスモス病院)近藤統括内科部長、福山先生、藤田先生、西水先生、濱中先生、他  
 ・地域医療構想に関する国との意見交換会 於:ホルトホール大分  
 東保会長、奥津副会長、下田院長、他  
 19 ・第7回大分県地域包括ケア推進大会 於:別府ビーコンプラザ  
 取り組み報告「臼杵市における在宅医療・介護連携に向けた取り組み」 舛友理事

令和2年

1. 8 ・大分大学医学部 神経内科学講座 教授 松原 悦朗 先生 訪問  
 東保会長、下田院長、他  
 ・主治医意見書記載に関する研修会 於:大分県医師会館  
 11 ・奈良市医師会医療情報講演会 於:奈良市医師会館  
 「地域医療・介護情報連携システム“うすき石仏ねっと”の取り組みと今後  
 講師 舛友医療福祉統合センター長  
 14 ・大分県医療政策課 柳井地域医療政策監 来院  
 東保会長、奥津副会長、下田院長、舛友副院長、他  
 15 ・大分大学長 北野 正剛先生 訪問 東保会長、下田院長、他  
 17 ・医療情報連携ネットワーク支援Navi 取材 於:コスモス病院  
 (挨拶) 奥津副会長、下田院長 (対応) 舛友理事、他  
 厚生労働省  
 医政局研究開発振興課 医療技術情報推進室 上野室長補佐、藤本主査  
 委託業者 (株)オールアバウト 平野氏、森下氏 (有)アースワークス(ライター) 荒川氏  
 取材先:コスモス病院、藤野循環器科内科医院、萬里薬局 洲崎店  
 ~18 取材先:臼杵市消防本部 通信司令室、こながわ歯科医院



1. 21 ・大分県医療政策課 柳井地域医療政策監 来院 東保会長、奥津副会長、下田院長、舛友副院長、他  
・臼杵市医師会新年会（41名出席） 於：喜楽庵
- 24 ・中津市地域医療介護連携ネットワークシステムについて講演会 於：小幡記念図書館  
～“うすき石仏ねっと”が目指すもの～地域医療連携ネットワークシステムの活用と課題  
講師 舛友医療福祉統合センター長
- 25 ・大分市医師会立アルメイダ病院 創立50周年記念祝賀会 於：大分全日空ホテルオアシスタワー  
奥津副会長、下田院長
- 29 ・第8回大分県医師会記者懇談会 於：大分県医師会館 下田理事
- 30 ・大分大学医学部 消化器内科学講座 教授 村上 和成 先生 訪問  
整形外科学講座 教授 津村 弘 先生 訪問 東保会長、下田院長、他  
・市町村職員中央研修所「介護施策の在り方」 於：千葉県 市町村アカデミー  
講師 舛友医療福祉統合センター長
- 31 ・文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 訪問（意見交換）  
臼杵市保険健康課 杉野課長、舛友理事、他
  
2. 1 ・令和元年度日本医師会医療情報システム協議会 於：日本医師会館  
～2 舛友医療福祉統合センター長、他
- 4 ・「うすき石仏ねっと」有限責任監査法人 トーマツ 取材 舛友医療福祉統合センター長
- 5 ・令和元年度臨時健康危機管理連絡会議 於：中部保健所 東保会長、下田理事、他
- 6 ・「うすき石仏ねっと」時事通信大分支局取材 於：コスモス病院 舛友医療福祉統合センター長
- 7 ・臼杵市へ要望書提出(マンモグラフィ装置買い替えに関する助成金)
- 13 ・消防職員専科教育救急科講義 於：大分県消防学校 舛友理事
- 20 ・筑後エリア 心不全連携の会 於：福岡県  
「うすき石仏ねっとの取り組みと高齢者心不全のトータルケア～心房細動を含む～」  
講師 舛友医療福祉統合センター長
- 25 ・「うすき石仏ねっと」運用の成果について 於：コスモス病院  
臼杵市役所 保険健康課 医療福祉政策グループ 増中 洋二氏  
・サイバー犯罪に備える伝達研修会 於：コスモス病院  
(R1.11.6大分県医師会開催研修会)臼杵市医師会情報管理センター 萩尾 太郎氏
- 28 ・臼杵市医師会役員選挙等選挙期日の告示
  
3. 3 ・緊急ケース会議 於：ちあぼーと 東保会長  
・大分県中部地域新型コロナウイルス感染症対策本部会議 於：中部保健所  
東保会長、下田理事、他
- 11 ・大分大学医学部地域医療学センター 総合診療・総合内科学講座 教授 宮崎 英士先生 訪問  
東保会長、下田院長、他
- 12 ・「データヘルス推進特命委員会・国民視点のデータヘルス基盤整備 WG 合同会議  
於：自由民主党本部(東京都)  
舛友医療福祉統合センター長、他
- 20 ・大分県中部地域新型コロナウイルス感染症対策本部会議 於：中部保健所  
東保会長、下田院長、他
- 21 ・中部保健所感染症審査協議会 於：中部保健所 東保大海理事
- 24 ・臼杵市医師会役員候補者届出締め切り(17:00まで)
- 26 ・緊急ケース会議 於：ちあぼーと 東保会長
- 27 ・新型コロナウイルス対策会議(感染症指定病院対象) 於：大分県庁 東保会長、下田院長、他

《臼杵市医師会定例会議》

- ※ 臼杵市医師会 理事会 毎月1回（第2火曜） 臨時理事会 随 時
- 例 会 随 時
- 総 会 年 1回 臨時総会 随 時
- ※ 定例会長会議 毎週火曜
- ※ 市民健康管理センター運営会議 年 4回（3カ月毎）

《臼杵市医師会より推薦委員関係会議》

- ※ 大分県医師会 定例代議員会、臨時代議員会 随 時  
東保代議員、奥津代議員、藤野予備代議員、吉田予備代議員
- ※ 大分県医師連盟執行委員会 随 時 東保委員長、奥津委員
- ※ 大分県医師会医療保険地域福祉改善委員会 年4回 下田理事
- ※ 大分県地域保健協議会総会 年1回 東保会長
- ※ 大分県地域保健協議会母子保健小委員会 年1回 //
- ※ 大分県医師会学校医部会委員会・評議員会・総会 年1回 東保大海理事
- ※ 大分県医師会労災部会委員会・総会 年1回 下田理事
- ※ 大分県医師会国民健康保険組合理事会 年1回 奥津副会長
- ※ 大分県医師会国民健康保険組合通常組合会 年2回 //
- ※ 郡市医師会長・県医師会役員等合同懇談会 年1回 東保会長
- ※ 郡市医師会救急・災害医療担当理事連絡協議会 年1回 舛友理事
- ※ 郡市医師会感染症担当理事連絡協議会 年1回 東保大海理事
- ※ 郡市医師会学校保健担当理事連絡協議会、
- ※ 大分県医師会学校医部会小児生活習慣病検診各専門委員会委員合同会議 年1回 東保大海理事
- // 腎臓検診専門委員 年1回 //
- // 心臓検診専門委員 年1回 藤野理事
- ※ 大分県医療情報小委員会 年3回 舛友理事
- ※ 大分県医師会腎不全対策小委員会CKD対策専門部会 年1回 近藤統括内科部長
- ※ 中部保健所管内健康危機管理連絡会議 年1回 東保会長、下田院長
- ※ 中部保健所管内麻しん風しん対策連絡会議 年1回 東保大海理事
- ※ 大分県中部地域医療構想調整会議 年2回 東保会長、下田院長
- ※ 産科・小児科・精神科と臼津地域母子保健従事者連絡会議 年1回  
東保会長・室理事・東保大海理事・白川暁彦先生
- ※ 要保護児童対策地域連絡協議会個別ケース検討会議 随 時 東保会長、室理事
- ※ 中部保健所運営協議会(会長職指定) 年1回 東保会長
- ※ 中部保健所感染症審査協議会 年1回 東保大海理事
- ※ 地域・職域健康づくり推進連絡会議 年1回 下田理事
- ※ 大分市地域医療情報ネットワーク運営協議会設立準備会 年2回 舛友理事
- ※ 大分市地域医療情報ネットワーク運営作業部会 年4回 //
- ※ 大分市地域医療情報ネットワークシステム作業部会 年4回 //
- ※ 臼杵市防災会議・国民保護協議会 年1回 //
- ※ 臼杵市職員懲戒審査委員会 随 時 吉田理事
- ※ 臼杵市地域保健委員会総会 年1回 東保会長

※ 臼杵市環境審議会	年1回	下田理事
※ 臼杵市国民健康保険運営協議会	年2回	奥津副会長、岩田由加理事
※ 臼杵市糖尿病等生活習慣病対策ネットワーク推進会議	年2回	
		藤野理事、舛友副院長、近藤統括内科部長、植田先生、前尾直子先生、元村憲文先生、野田先生
※ 臼杵市糖尿病性腎症等重症化予防事業における腎症判定会議	年4回	
		藤野理事、舛友理事、植田先生、近藤統括内科部長
※ 臼杵市学校保健関係者会議	年1回	東保会長
※ 臼杵市総括学校安全衛生推進委員会	年3回	渡邊扶喜子先生、植田先生
※ 臼杵市就学支援委員会	年3回	東保会長、佐藤圭右先生
※ 臼杵市就学支援委員会調査部会	年4回	東保会長
※ 臼杵市5歳児健診・発達相談会推進会議	年1回	東保会長、佐藤圭右先生
※ 臼杵市子ども・子育て会議	年3回	東保会長
※ 子どもの生活習慣病対策プロジェクト会議	年2回	〃
※ 臼杵市自殺対策連絡協議会	年1回	白川曉彦先生
※ 臼杵市要保護児童対策地域協議会代表者会議	年1回	
		東保会長(臼杵市医師会推薦)、室理事(県産科医会推薦)
※ 臼杵市障害支援区分判定審査会	月1回	佐藤圭右先生
※ 臼杵市介護保険運営協議会	年3回	
		奥津副会長、吉田理事、岩田理事、舛友医療福祉統合センター長
※ 臼杵市養護老人ホーム入所判定委員会	年4回	児玉監事、植田先生
※ 臼杵市の認知症を考える会、世話人会	年3回	
		代表世話人 藤野理事、世話人会員 10名
※ 臼杵市認知症初期集中支援チーム検討委員会	年1回	藤野理事、吉田理事
※ 臼杵市高齢者福祉計画等策定委員会	年2回	東保会長
※ 介護認定審査会	随 時	介護認定審査委員
※ 臼津広域連合介護認定審査会総会	年1回	奥津副会長
※ 臼津広域連合介護認定審査会連絡調整会議	年1回	〃
※ 臼杵市社会福祉協議会評議員会	随 時	〃
※ 臼杵市市民後見センター運営委員会	年1回	〃
※ 臼杵市成年後見制度利用促進審議会	年5回	
〃		
※ 臼杵市さくらマラソン大会実行委員会	年1回	東保会長
※ 臼杵市民生委員推薦会	年1回	下田理事
※ 「うすき石仏ねっと運営協議会」理事会	年3回	
		奥津運営委員会会長、室理事、舛友理事
※ 「うすき石仏ねっと」事務局会議	随 時	舛友理事、他
※ 「うすき石仏ねっと」活用検討会	年4回	
※ 〃 活用検討班会議	年4回	
		吉田理事、舛友理事、岩田由加、他
※ 「うすき石仏ねっと」機能改善班会議	年4回	
		舛友理事、室理事、渡邊先生、他



<会員数>

令和2年3月31日現在

A会員 26 名 B会員 37 名 合計 63 名

<令和元年度入会者>

自宅	大塚 芳和	(H31. 4. 1付)
コスモス病院	曾根崎 至超	(        //        )
コスモス病院	藤田 隼輔	(        //        )
コスモス病院	西水 恭平	(        //        )
白杵病院	原田 勝久	(R 1. 10. 1付)

<令和元年度退会者>

白杵病院	佐藤 恭一	(R1. 10. 31付)
白杵病院	木村 茂	(R1. 11. 30付)
コスモス病院	二宮 繁生	(R2. 3. 31付)
コスモス病院	曾根崎 至超	(        //        )
コスモス病院	藤田 隼輔	(        //        )
コスモス病院	西水 恭平	(        //        )
コスモス病院	濱中 良丞	(        //        )

<令和元年度物故会員>

なし

( 学 術 部 )

4. 25 ・第8回「患者と薬を考える会」 於:コスモス病院  
～石仏ねっとをより利用しやすくするための工夫 その2～  
『薬歴情報画面を利用した情報共有の提案』  
コスモス病院 薬剤部 志賀 幸子  
高齢者の気になる『排尿障害について』  
大分医療センター副院長 奈須 伸吉 先生
6. 28 ・臼杵市医師会学術講演会 於:コスモス病院  
「令和時代に考える抗アレルギー剤の選び方と適応となる  
アレルギー疾患について」  
伊藤皮膚科 副院長 伊藤 宏太郎 先生
7. 11 ・第26回臼杵市糖尿病・生活習慣病懇話会 於:コスモス病院  
『臼杵市における糖尿病重症化予防対策』  
臼杵市医師会立コスモス病院 内科部長 近藤 誠哉 先生  
『糖尿病性腎臓病 大分大学における今後の展望』  
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座  
副診療科科長/助教 福長 直也 先生
7. 16 ・脳卒中 医療連携セミナーin臼杵 於:コスモス病院  
「脳卒中診療における医療連携～脳血栓回収療法の重要性～」  
社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター  
副院長/脳卒中センター長 中山 尚登 先生
7. 25 ・臼杵市医師会学術講演会 於:コスモス病院  
「高齢者に対するベンゾジアゼピン系薬の適正使用」  
認知症疾患医療センター 白川病院 院長 白川 暁彦 先生
9. 19 ・日本医師会生涯教育適合学術集会  
「高齢者てんかんの症状と認知症について」  
大分大学医学部 神経内科学講座 准教授 木村 成志 先生
9. 24 ・臼杵市医師会学術講演会 於:コスモス病院  
『MR関連高血圧治療におけるMRB』  
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座  
教授 柴田 洋孝 先生
11. 1 ・臼杵市医師会学術講演会 於:コスモス病院  
「アルツハイマー病の未来医療設計と処方箋」  
大分大学医学部 神経内科学講座 教授 松原 悦朗 先生

11. 27 ・臼杵市 心不全について考える会～Vol.5～ 於:コスモス病院  
『自宅退院を目指した重症心不全』～静注強心薬の活用～  
臼杵市医師会立コスモス病院 循環器内科 西水 恭平 先生  
『心不全患者の包括的ケアについて』  
医療法人社団ゆみの ゆみのハートクリニック  
理事長 最高医療責任者 弓野 大 先生
11. 28 ・第27回臼杵市糖尿病・生活習慣病懇話会 於:コスモス病院  
「心・腎合併症予防のための糖尿病診療～最新のガイドラインから～」  
臼杵市医師会立 コスモス病院 内科部長 近藤 誠哉 先生  
「データから探る大分県糖尿病腎症の重症化予防の現状と課題」  
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座  
内分泌糖尿病内科 助教 岡本 光弘 先生
12. 3 ・令和元年度 結核医療従事者研修会 於:コスモス病院  
「臼津地域における結核の現状」 (中部保健所主催)  
大分県中部保健所 所長 前田 泰久 先生  
「結核の診断と治療」  
独立行政法人国立病院機構西別府病院 河野 宏 先生

## R 2

2. 17 ・臼杵市在宅診療医育成研修会 於:コスモス病院  
「地域で取り組む在宅医療とACP  
～病診連携、多職種連携のあり方～」  
医療法人 優心会 ハートクリニック 院長 小野 隆宏 先生
2. 20 ・臼杵市医師会学術講演会 於:コスモス病院  
『胸部画像で理解する呼吸器疾患の診断と治療  
－呼吸器感染症から特発性肺線維症のDiagonal reading』  
大分大学医学部附属病院長  
大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座  
教授 門田 淳一 先生

# 令和元年度事業報告書

## コスモス病院

4. 1 ・入職式、辞令交付 東保会長、下田院長、舛友副院長、他  
 ・整形外科医長 曾根崎 至超 先生 着任  
 ・外科 藤田 隼輔 先生 着任  
 ・内科 西水 恭平 先生 着任
- 11 ・第121回 臼杵市糖尿病ネットワーク 於 コスモス病院  
 26 ・第116回日本内科学会総会・講演会 於 ポートメッセなごや  
 ～28 発表 近藤内科部長
5. 9 ・健康講話 於 下ノ江 講師 下田院長  
 ・大分県立病院 ・ 大分赤十字病院 ・ 大分医療センター 訪問 //
- ・第67回日本化学療法学会総会(～11) 於 東京ドーム 発表 濱中先生
- 10 ・アルメイダ病院 訪問 下田院長
- 13 ・健康講話 於 阿部川内 講師 //
- 18 ・第325回九州地方会 於 長崎大学医学部記念講堂 発表 濱中先生
- 20 ・接遇強化週間
- 21 ・第1回地域医療支援病院審議委員会 於 コスモス病院  
 志村大分県議会議員、東保会長、下田院長、前田中部保健所長、他
- 22 ・河野脳神経外科病院 ・ 大分岡病院 訪問 下田院長
- 23 ・地域ケア会議視察 於 コスモス病院  
 福岡県築上町 福祉課地域包括支援係 保健師、看護師、社会福祉士
- ・第62回日本糖尿病学会年次学術集会 於 仙台市民会館  
 ～25 発表 近藤内科部長
- 24 ・第107回日本消化器内視鏡学会九州支部会(評議員会)  
 ～25 於 アクロス福岡 発表 二宮第二外科部長
- 25 ・第15回院内ボウリング大会 (37名参加)
- 28 ・大分県感染症発生動向調査定点会議 於 大分県医師会館 下田院長
- 30 ・健康講話 於 佐志生 講師 //
- ・新入職者対象院内接遇研修会  
 ・令和元年度 歓迎会 (200名参加) 於 KIJOKAKU
6. 8 ・大分県NST研修会(コスモス病院当番世話人) 於 ホルトホール大分 下田院長
- 13 ・第122回 臼杵市糖尿病ネットワーク 於 コスモス病院
- 14 ・上期賞与支給日
- 15 ・地域医療実習に関する情報交換会 於 ホルトホール大分 下田院長  
 ・第31回大分内視鏡外科研修会 発表、座長 二宮第二外科部長
- 17 ・臼杵市 中野市長 訪問 下田院長、他

6. 20	・健康講話	於 上通公民館	講師 下田院長
21	・第62回日本腎臓学会学術総会(～23)	於 名古屋国際会議場	発表 近藤内科部長
24	・健康講話	於 北ノ口区集会所	講師 下田院長
26	・大分大学連携病院長懇談会総会	於 レンブラントホテル	〃
	・心不全ケアWEBカンファレス	於 コスモス病院	発表 舛友副院長
27	・健康講話	於 海辺公民館	講師 下田院長
28	・第1回大臼津連絡協議会	於 大分医療センター	〃
30	・聴覚障害者生活訓練事業健康講話	於 臼杵市社会福祉センター	講師 下田院長
7. 3	・健康講話	於 中臼杵改善センター	講師 下田院長
	・日本マネジメント学会大分県支部 幹事会	於 ホルトホール大分	〃
5	・東中学校健康講座	於 東中学校	講師 舛友副院長
10	・健康講話	於 東海添公民館	講師 下田院長
13	・第25回日本心臓リハビリテーション学会	於 大阪国際会議場	
～14			座長 舛友副院長
15	・健康講話	於 左津留福祉公園	講師 下田院長
18	・糖尿病性腎症重症化予防推進研修	於 コンパルホール	講師 近藤内科部長
22	・コミュニティーバス利用促進行事(南津留地区)	於 コスモス病院	各担当者が講義
	・参議院議員選挙不在者投票	於 コスモス病院	
24	・第1回関連事業所経営会議		
	・健康講話	於 下ノ江ふれあいセンター	講師 下田院長
	・エリア WEB セミナー	於 オフィスニューガイア	講師 舛友副院長
29	・高齢者救急搬送に係る協議会	於 大分県庁	〃
8. 1	・健康講話	於 下ノ江ふれあいセンター	講師 下田院長
	・公共学校共済組合委託 糖尿病予防セミナーin うすき	於 臼杵市民会館	講師 近藤内科部長
4	・JMAP 日本慢性疾患重症化予防学会	於 エッサム神田ホール	座長 〃
7	・腎症重症化予防を見据えた地域連携と治療戦略	於 沖縄県医師会館	講師 近藤内科部長
	・AO入試へき地医療体験活動(高校生の実習) (～22)		
8	・第123回 臼杵市糖尿病ネットワーク	於 コスモス病院	
9	・大分大学医学部 腎泌尿器外科学講座 教授 三股 浩光 訪問		下田院長
16	・社会医療法人敬和会 相談役 森 照明先生、(株)隼斗 取締役会長 木許氏 来局		下田院長、他
18	・健康講話	於 臼杵市社会福祉会館	講師 下田院長
20	・地域医療研修会(医学部生の実習) (～21)		
22	・健康講話	於 佐志生農村環境改善センター	講師 下田院長
23	・ふるさと盆踊り大会へ参加		
27	・第6回臼杵市医科歯科連携協議会	於 コスモス病院	下田院長、舛友副院長、他
28	・健康講話	於 藤田老人憩いの家	講師 下田院長



9. 2 ・新電子カルテシステム稼動開始
- 4 ・大分大学医学部腎泌尿器外科学講座 医局長 平井 健一先生 訪問 下田院長
- 5 ・健康講話 於 大浜公民館 講師 //
- ・Dibetes地域連携 Web講演会 於 日本ベーリンガーインゲルハイム 講師 近藤内科部長
- 6 ・第83回日本呼吸器学会・日本結核病学会日本サルコイ第ドーシス/  
 ~7 肉芽腫性疾患学会九州支部特別講演会 於 北九州国際会議場 発表 濱中先生
- ・大分医療センター創立四十周年記念祝賀会 於 トキハ会館 下田院長、舛友副院長
- 9 ・インフルエンザのため西3階病棟閉鎖西4階面会制限
- 10 ・地域医療実習開始
- 13 ・糖尿病治療学術講演会 於 静岡県 講師 近藤内科部長
- 16 ・健康講話 於 あすとぴあ公民館 講師 下田院長
- 17 ・健康講話 於 末広老人憩いの家 //
- 18 ・ハラスメント防止研修会
- 20 ・大分大学医学部消化器内科学講座 教授 村上 和成 先生 訪問  
 下田院長、綿田消化器内科部長
- 24 ・健康講話 於 北海添老人憩いの家 講師 下田院長
- ・税務調査(~27)
- 26 ・大分地域医療研究会 於 大分 ソレイユ 講師 近藤内科部長
10. 4 ・大分海上保安部・臼杵市消防本部・津久見市消防本部合同集団災害訓練  
 於 津久見市(つくみん公園、津久見港)  
 DMAT参加 舛友副院長、小川第一外科部長
- ・第11回船橋市CKD連携の会 於 船橋グランドホテル 講師 近藤内科部長
- 10 ・第124回 臼杵市糖尿病ネットワーク 於 コスモス病院
- 15 ・大分県福祉保健部 医療政策課 一丸課長 訪問 下田院長、舛友副院長、他  
 ・m3. com 取材 下田院長
- 17 ・健康講話 於 塩田公民館 講師 //
- ・第61回大分東循環器カンファレンス 於 大分医療センター  
 講師 近藤内科部長、参加 舛友副院長
- 18 ・健康講話 於 西神野ふれあいセンター 講師 下田院長
- ・臼杵市中野市長 訪問 於 臼杵市役所 //
- 23 ・健康講話 於 浄光台集会所 講師 //
- ・第6回臼杵市医師会関連事業所経営会議
- 25 ・ACS&STROKE BYPASS検証会議 於 臼杵消防本部 舛友副院長
- ・第57回日本糖尿病学会 九州地方会 於 佐賀市文化会館
- ~26 発表・座長・共同演者 近藤内科部長、発表 福山先生
- 27 ・防災訓練
- 30 ・健康講話 於 田井ヶ迫公民館 講師 下田院長
11. 4 ・健康講話 於 佐志生連絡事務所 講師 下田院長

11. 5 ・大分県心不全ケアカンファレンス世話人会 於 株式会社 アステム 舛友副院長  
6 ・柳川地域包括ケアを考える会 於 福岡県 長田病院 講師 //
- 7 ・第89回日本感染症学会 西日本地方学術集会  
第62回日本感染症学会 中日本地方学術集会
- ～9 第67回日本化学療法学会 西日本支部総会 於 アクトシティ-浜松 発表 濱中先生  
8 ・コミュニティーバス利用促進行事 (下北地区) 於 コスモス病院 各担当者が講義  
・健康講話 於 海辺連絡事務所 講師 下田院長
- 13 ・開院記念日  
・第81回日本臨床外科学会総会(～15) 於 高知市文化プラザかるぼーと 発表 藤田先生
- 14 ・OLS Web講演会in九州・沖縄地区from大分 於 臼杵市民会館 講師 曾根崎整形外科医長
- 15 ・健康講話 於 荒田公民館 講師 //
- ・大分県心臓リハビリテーションセミナー 於 大分県医師会館 座長 舛友副院長  
・大分植田LCDEセミナー 於 大分三愛メディカルセンター  
発表 近藤内科部長
- 16 ・市民後見人養成講座 於 アートプラザ 講師 下田院長
- 17 ・軟部組織 Management Seminar 於 東京ジョンソン・エンド・ジョンソン本社  
講師 近藤内科部長
- 18 ・感染対策強化週間 (～24)
- 19 ・第2回地域医療支援病院審議委員会 於 コスモス病院  
大分県議会議員 志村 学氏、臼津歯科医師会 会長 深江 順吾 先生、前田中部保健所長、  
東保会長、下田院長、他
- 21 ・第27回日本消化器関連学会週間 於 神戸コンベンションセンター  
～24 発表 二宮第二外科部長
- 22 ・市浜地区金婚式講話 於 市浜コミュニティーセンター 講師 下田院長
- 24 ・医療安全推進週間 (～30)  
・第76回医療薬学公開シンポジウム 於 ホルトホール大分 講師 近藤内科部長  
・第125回 臼杵市糖尿病ネットワーク 於 コスモス病院
12. 3 ・火災訓練  
・第75回2019年度 大分・別府 糖尿病勉強会 於 大分中村病院 講師 近藤統括内科部長
- 4 ・大白津連携協議会 於 コスモス病院 講師 舛友副院長
- 5 ・健康講話 於 大浜公民館 講師 下田院長  
・第32回日本内視鏡外科学会 (～7) 於 パシフィコ横浜 発表 二宮第二外科部長
- 8 ・JCHO南海医療センター新病院棟竣工記念式典 於 南海医療センター 下田院長
- 12 ・読売新聞西部本社 取材 於 コスモス病院 //
- ・Diabetes地域連携 Web講演会 於 大分市末広町 講師 近藤統括内科部長
- 13 ・下期賞与支給日
- 14 ・第22回大分糖尿病地域医療フォーラム 於 アイネス 司会 近藤統括内科部長
- 17 ・NHK大分放送局 取材 於 コスモス病院 下田院長  
・地域医療構想に関する国との意見交換会 於 ホルトホール大分 //

12.	18	・終礼		奥津副会長
	20	・クリスマス会	於 大会議室	
	26	・宮崎県児湯5町 白杵市Z会議 視察		
令和 2年				
1.	6	・年賀式	於 コスモス病院	東保会長、吉田理事
		・新年互礼会	於 KIJOKAKU	下田院長、他
	10	・健康講話	於 亀城大学	講師 下田院長
	11	・白杵スポーツ少年団 指導者・母集団研修会	於 中央公民館	講師 曾根崎整形外科医長
	15	・大分県救急プロトコール作戦部会	於 大分県庁	舛友副院長
	16	・満足度調査報告会		
	18	・大分県輸血療法委員会合同会議	於 大分県庁	下田院長
	22	・大分大学医学部 整形外科学講座 医局長 平川 雅士 先生 訪問		〃
		・関連事業所経営会議		
	23	・大分医療センター地域医療支援病院運営委員会	於 大分医療センター	下田院長
	27	・大分県災害医療対策協議会	於 大分県医師会館	舛友副院長
	29	・中部保健所 監査		
	30	・Diabetes & Circulation Meeting	於 オアシスタワー	講師 近藤統括内科部長
2.	1	・感染症対策連絡会議(新型コロナウイルスに関する対応)	於 大分県庁	下田院長、他
	2	・第15回九州糖尿病看護スキルアップセミナー	於 九州大学	講師 近藤統括内科部長
	3	・蘇生講習	於 北中学校	講師 舛友副院長
	6	・糖尿病重症化予防地域連携促進研修	於 国東市民病院	講師 近藤統括内科部長
	13	・第126回 白杵市糖尿病ネットワーク	於 コスモス病院	
		・消防職員専科教育救急科講義	於 大分県消防学校	講師 舛友副院長
	15	・JMAP日本慢性疾患重症化予防学会	於 兵庫医科大学	
	～16			発表 近藤統括内科部長
	18	・循環器疾患を考える会 ～心不全パンデミックを考える～	於 宇佐市医師会館	講師 舛友副院長
		・生活習慣病と骨粗鬆症	於 ソレイユ	
		～プライマリーケア医の為の高齢者トータルセミナー～		講師 近藤統括内科部長
	26	・公立・公的医療機関等を対象とした地域医療構想に関する説明会		
			於 ホルトホール	下田院長、他
	27	・健康講話	於 西神野	講師 下田院長
		・消防職員専科教育救急科講義	於 大分県消防学校	講師 舛友副院長
	28	・役職者研修会	於 コスモス病院	
3.	23	・診療報酬改定説明会	於 コスモス病院	

3. 31
- ・第二外科部長 二宮 繁生 先生 退職
  - ・整形外科医長 曾根崎 至超 先生 退職
  - ・外 科 藤田 隼輔 先生 退職
  - ・内 科 西水 恭平 先生 退職
  - ・内 科 濱中 良丞 先生 退職

《各種会議》

- ・常任委員会 毎月1回
- ・運営委員会 毎月1回
- ・幹部会議 毎週1回
- ・HP 委員会 随 時
- ・病床会議 毎月2回
- ・部門長会議・昼礼 毎月1回
- ・レセプト会議 毎月1回
- ・給食会議 毎月1回
- ・感染対策委員会 毎月1回
- ・ “ ” (研修会) 随 時
- ・システム委員会 毎月1回
- ・糖尿病委員会 毎月1回
- ・リハビリテーション勉強会 毎月4回
- ・NST 委員会 毎月1回
- ・薬事審議会 年 4回
- ・部門交流会 年 2回(10月、11月)
- ・医療安全委員会 毎月1回
- ・医療安全委員会(研修会) 随 時
- ・南山部会 年 4回(5月、8月、11月、2月)
- ・防災委員会 随 時
- ・ゆめ企画委員会 毎月1回
- ・緩和ケア委員会 毎月1回
- ・骨粗鬆症リエゾン委員会 毎月1回
- ・皮膚排泄ケア委員会 毎月1回
- ・広報委員会 年 4回(5月、8月、11月、2月)
- ・倫理委員会 毎月1回
- ・摂食嚥下委員会 毎月1回
- ・DPCコーディング委員会 毎月1回
- ・認知症委員会 毎月1回
- ・新型コロナウイルス感染症対策会議 毎朝8時から

(令和2年3月23日より)

(その他)

※ベッドサイド講義 大分大学医学部附属病院へ 年15回 (院長10回、小川第一外科部長5回)

## 令和元年度採用者

コスモス病院

※ 曾根崎 至 超	医師	(整形外科)	平成31年 4月 1日
※ 藤田 集 輔	医師	(外 科)	平成31年 4月 1日
※ 西水 恭 平	医師	(内 科)	平成31年 4月 1日

他 職員 49 名 入職

## 令和元年度退職者

コスモス病院

※ 二宮 繁 生	医師	(外 科)	令和 2年 3月31日
※ 曾根崎 至 超	医師	(整形外科)	令和 2年 3月31日
※ 藤田 集 輔	医師	(外 科)	令和 2年 3月31日
※ 西水 恭 平	医師	(内 科)	令和 2年 3月31日

他 職員 39 名 退職



## 1、部門目標

- (1)在宅での看取り支援の強化
- (2)コスモス病院医局や看護部との連携強化
- (3)ステーション全体の質の向上

## 2、実施施策

- (1) — 1 最後まで自宅で過ごしたいと希望される在宅療養者に対し、本人の思い、気持ちに寄り添える支援を行います。
  - ⇒ 緩和ケアの対象者は、癌末期から非癌末期の方と幅広く対応しました。最後まで自宅で過ごしたいと希望された方には、利用者や家族の思いに寄り添った支援を主治医(開業医のDr、コスモス病院のDr)とともに、13名の方の看取りを行う事が出来ました。
- 2 在宅療養者が穏やかで安心して過ごせるように、24時間連絡対応体制にて迅速な支援を引き続き行っていきます。
  - ⇒ 在宅者が24時間安心して過ごせる様に当番制にて24時間365日対応体制の維持に努め迅速に対応しました。
- (2) — 1 在宅療養者が、週末や連休の間でもスムーズな外来受診や入院ができる様に、外来、療養支援、訪問看護会議を継続し、情報の共有・一層の連携強化に努めていきます。
  - ⇒ 平成30年10月から継続している訪問看護、外来、療養支援との情報共有会議(週1回)にて利用者がスムーズな受診や入院対応を受けることができました。
- 2 スムーズな在宅支援が行えるよう、ケア病棟退院時カンファレンスや拡大カンファレンス、退院時共同指導等に引き続き積極的に参加していきます。
- 3 コスモス病院の医局や看護部と連携し、退院直後の在宅療養支援強化に努めていきます。
  - ⇒ ケア病棟カンファレンス等には、時間が合わず参加することが出来ていませんが、退院前の拡大カンファレンスへの積極的な参加や情報共有等にて切れ目のない支援に繋がりました。
- 4 平成31年4月から、看護部より病棟看護師の出向者を1名受け入れ、連携強化と双方向の人財育成に繋げていきます。
  - ⇒ 出向者はほぼ半年で単独訪問を行う事ができ、1年目では緊急対応も行う事が出来るまでに成長しました。今後も、連携強化と双方向の人材育成に繋げていきます。
- (3) — 1 専門職としての看護技術、知識向上及びスタッフの質の統一化の為、下記の研修に積極的に参加します。
  - ①ステーション全体の研修 6回/年(在宅部門合同も含む)
  - ②個人毎の研修計画を作成し各種研修会へ参加
  - ③視野を広めるため学会等への参加や他のステーションへの視察
  - ⇒ 自己研鑽の為、外部研修(訪問看護専門分野研修)等に参加しました。又在宅部門合同での勉強会(防災、人権、認知症等)を実施し、在宅部門の統一したレベルアップに努めました。
  - ⇒ 看護・介護職員連携強化(訪問介護事業所の介護職員等に対し、痰の吸引等の業務が円滑に行われるための支援)のため定期的な指導を実施しています。
  - ⇒ 他ステーションへの視察は、3月に予定(杵築訪問看護ステーション)していたのですが、新型コロナウイルスの影響で延期としました。次年度に再度予定、計画としています。

## 令和元年度臼杵市医師会コスモス介護支援センター事業報告

### (1) 質の向上

#### ケアマネジメントの質の向上（自己研鑽）

- ① 年6回の定期の事業所内研修を実施し各介護支援専門員のケアマネジメントの質の向上を図った。各々が自主的に外部研修に参加し研修内容について情報伝達した。また、事例検討会を行い、外部研修で学んだ手法を活用しスーパーバイズ機能を強化した。
- ② 平成30年の介護報酬改正にて特定事業所加算を算定している居宅介護支援事業所は他法人が運営する居宅介護支援事業所と事例検討等の研修を合同で行う事が算定要件に加えられたが当事業所は同じく特定事業所加算を算定している四季の郷及び臼杵病院の居宅介護支援事業所と合同研修を3回行いケアマネジメントの質の向上に努めた。
- ③ 週1回金曜日に情報伝達会議を開催し事業所内で情報共有した。また、毎朝申し送りを行いケースの情報伝達を行った。
- ④ 地域ケア会議への事案提出を協力的に行い各自が自己研鑽に努めた。
- ⑤ 災害時対応者リストを作成し年1回の見直しを行った。

### (2) 情報発信

#### 地域住民に対する最新情報提供

- ① 利用者・家族に向けた事業所通信を毎月発行配布し、介護保険に関する情報や職員の一口メモを掲載、コミュニケーションツールとして使用した。通信は利用者の主治医の先生方にも配信した。

### (3) ネットワーク構築

#### 医療・福祉・介護など分野にとらわれない連携

- ① 関係機関・関係者との情報交換・共有に出向き、顔の見える関係作りを各自が行った。
- ② 月1回の臼杵市コミュニティ連絡会議には欠かさず出席し、また臼杵市Z会議への協力を行った。
- ③ うすき石仏ねつとを利活用し、うすき石仏ねつと活用検討会等にも出席した。

### (4) 苦情処理の迅速な対応

特に苦情処理するような事案は無かった。

## 市民に選ばれる事業所を目指しての取り組み

### 1 利用者の増加

- (1) ケアマネージャーからの新規の紹介が増え、前年度37名の新規に対し今年度は77名と40名の増加に繋がった。  
そのことにより売上も前年度対比より380万円増収につながった。

具体策として

- ・自由契約の見直し
- ・当日キャンセル料金発生の緩和
- ・サービス実施地域の拡大
- ・ケアの特色を盛り込んだパンフレットの発行  
(ケアマネージャー向け)

### 2 介護部門の交流・連携

- (1) ケアマネージャー・訪問看護との合同研修の実施  
(2) 介護部門での「交通安全講習」・「在宅部門の防災研修」・「人権合同研修」で交流、連携の強化を図った。  
(3) ケアマネージャーとの連携を強化し、自立支援・重度化防止に努め自立支援型サービスの提案を図った。

### 3 ヘルパーの人材育成と確保

(当ステーションの強みの発揮及び他事業所との差別化戦略)

- (1) 職員のレベルアップとモチベーションの向上に向けた研修への参加  
(内部研修は年間18回実施、2月以降は新型コロナの影響で中止)
- (2) 療養支援室との連携で喀痰吸引など事業者登録完了。
- (3) 認知症の症状や関り方の研修の強化  
・認知症のそれぞれの症状と関り方を学び、困難事例の利用者に適切な対応が出来る研修を実施した。  
ケアマネージャーより「認知症の利用者はコスモスだったら安心して任せられる」と身体介護・認知症介護に強い事業所との評判を頂く。
- (4) ヘルパーの離職の防止について。(各ヘルパーの状況に応じた業務量に配慮)  
1名退職(10年勤務70代) ・1名入職(JA大分より60代)

### 4 効率的な運営

- (1) 常勤職員の稼働率向上と経費削減などに取り組み、収益改善に繋がった。  
(2) 事務処理の業務の簡略化  
ワイズマンのシステムを活用して職員のスケジュール管理に取り組んだ。

### 5 多職種との連携

- (1) コスモス病院「認知症元年」に呼応した取り組み  
10月の部門交流会での発表「認知症の利用者への関り方」  
↓  
藤野理事よりお褒めの言葉を頂く。
- (2) 臼杵市のZ会議の「こりゃ ほっちよかれん！」の研修  
市内のヘルパー事業所との合同研修で学んだ事(例、口腔ケアでは義歯の磨き方や、保管方法などアドバイス)を業務に活かす事が出来た。
- (3) 新型コロナ感染症拡大防止に努めてコスモス病院・訪問看護と連携を取り、利用者及びヘルパーの感染予防ができ、大切な命を守ることもつながった。

# 令和元年度 地域包括支援センターコスモス事業報告

## 地域包括支援センターの運営

### 総合相談支援事業

- ・窓口当番を配置し、新規相談業務(計 457件)や新規申請業務を行った。

### 権利擁護業務

- ・行政や臼杵市社会福祉協議会と連携し困難事例(実人数約60人)の対応を行った。
- ・臼杵市地域自立支援協議会相談部会、生活困窮者支援調整会議等に(計 21回)参加した。

### 包括的継続的ケアマネジメント支援業務

#### ①関連機関との連携体制構築支援

- ・行政との連絡調整会議(毎月第2金曜日)に衛藤管理者他5名が参加し、コミュニティ会議の議題やその他確認事項を話し合った。
- ・コミュニティ連絡会議(第3火曜日)を毎月行ってきたが、アンケートにより10月から偶数月の開催となった。
- ・小規模多機能事業所、グループホームへの運営推進会議(計 52回)に参加した。

#### ②介護支援専門員の実践力向上支援

- ・自立支援型ケアマネジメントの推進のため、地域ケア会議(毎月2回)を 計21回、69事例を検討行った。
- ・介護支援専門員研修会(5月、9月、12月)の開催し、実践力向上を目指した。
- ・包括職員を対象とした内部研修会(年7回)を行い、職員の質の向上を目指した。
- ・居宅支援事業所委託事業の新規利用者への初回訪問(計 145件)を行った。
- ・委託先のファイル整理(6月、10月、2月)に行い、指導を行った。

#### ③普及啓発・広報活動

- ・地域の集会等での介護予防に関する出張講座等を(計 7回)行なった。
- ・季刊情報誌“ほうかつ便り”を臼杵市役所高齢者支援課と協働で(計 4回 4月、7月、10月、1月)発行を行った。

#### ④在宅医療・介護の連携

- ・臼杵市Z会議(コスモス病院・臼杵市等)のコア会議に参加(衛藤)医療と介護連携で利用者支援に活用できた。
- ・うすき石仏ねっと活用検討班会議、活用検討会に(三城、板井、渡辺、仲野)が参加した。

### 認知症総合支援業務

#### (1)地域支援推進員

##### ①相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人と家族会(介護者のつどい、家族支援プログラム)(毎月第3水曜日)に参加した。
- ・認知症初期集中支援チームとの協働(チーム員会議への参加・個別事例対応等)を行った。

##### ②医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・認知症を考える会 世話人会(年3回)事務局や、SOSネットワーク協議会のオブザーバーで参加した。

##### ③認知症対応力向上のための支援

- ・若い世代への認知症普及啓発の推進・強化やオレンジカフェ(臼杵地区2ヶ所、野津地区1ヶ所)の開催を行った。
- ・多職種事例検討会(6月、10月)の開催した。
- ・認知症サポーター養成講座、キッズ、ジュニア認知症サポーター養成講座を(22回)開催した。

##### ④上記 施策推進に向けた情報共有等

- ・地域支援推進員連絡会議、若年性認知症自立支援ネットワーク会議、大分認知症カンファレンス等に参加した。

#### (2)初期集中支援チーム

- ・認知症初期集中支援チーム員会議(毎月1回)を開催し、個別事例(実人数 9人)の検討を行った。

### 生活支援体制整備業務

- ・行政と連携のための定例会議(毎月第3水曜日)やコーディネーター会議を毎月行った。
- ・社会福祉協議会・行政(他課含む)との担当者間情報交換会議

### ケアマネジメント業務

- ・介護支援専門員からの相談や個別指導を行うなど、介護支援専門員に対して支援を行った。



1. 理念

- 仁の実践。
- 保健、医療、福祉を通じ、地域へ貢献することを使命とする。

2. 基本方針

- ①思いやりと親しみの心で介護サービスを提供します。
- ②ご利用者の意思と人格を尊重します。
- ③ご利用者の身体拘束ゼロを目指します。
- ④ご利用者の生活機能の維持向上に努めます。
- ⑤ご利用者のご家庭への復帰を支援します。
- ⑥ご利用者及びご家族のために在宅生活支援に努めます。

3. 活動実績

(1)利用者サービスの向上

- ①接客マナーの向上の研修は、外部研修に事務中堅職員が参加。又、外部講師による現任者研修を1回実施し、職員のマナー向上に努めました。
- ②利用者の在宅復帰支援と社会参加を目的に、老健施設サービスにおいて在宅復帰指標60P以上(在宅強化型)を年間通じて維持出来ました。「スーパー老健」については、コスモス居宅との連携により8ヶ月間算定、月1,100千円の増収が出来ました。(予防)通所リハビリの本来の役割である、地域への卒業(移行)について、月1回のリハビリ会議を通じて、施設長、(予防)通所リハ部、リハビリ部が協力し、年間9人の利用者を地域の通所介護やサロン等への移行(卒業)を達成することが出来ました。
- ③介護サービス向上を目的に、褥瘡マネジメントや排泄支援加算に向けて、先行して算定している施設を訪問、算定のノウハウについて学ぶことが出来ました。次年度、新たな加算の算定・取得に努めていきます。

(2)看護・介護職員の資質向上

- ①介護サービスの質の向上・看護と介護の知識及び技術の向上を目的に、毎月の現任者研修及び8の各種委員会(事故発生防止委員会、感染予防対策委員会、褥瘡発生防止委員会等々)の活動を積極的に実施しました。  
・看護、介護の知識、能力、技術向上を目的に外部研修に積極的に参加(55回、延べ58人)また、外部講師による現任者研修は9回実施しました。
- ②介護技術の向上のため、リハビリ専門職による介護技術講習会を6回実施しました。
- ③業務改善会議には、常勤、非常勤を問わず出席するようになり、看護・介護連携が一層図れるようになりました。
- ④「ヒヤリハット」・「事故報告書」の内容を全職員に周知徹底、情報を共有し、原因分析を行い事故発生の防止にレベル4以上は2件と前年と比較して減少することが出来ました。

(3)運営管理の強化

- ①平均利用者数及び稼働率については、入所は、81.4名(94.6%)で令和元年度目標対比▲0.6名(前年度対比+0.5名)でした。稼働率は順調に経過しておりましたが、11月末～12月中旬に利用者の看取りが5人と立て続けにあり1月78.6名となったことが影響しました。  
・通所リハビリテーションは、1日あたりの平均利用者数28.57名(71.43%)で令和元年度目標対比+0.57名でした。令和2年度より、一人あたりの単価が高い「通常規模型」の取得に向けて、下半期は利用者の受け入れの調整を行いました。  
・介護予防通所リハビリテーションは、平均利用者数は14.55名(平均利用率72.75%)と目標を達成しました。臼杵市と委託契約し、短期集中予防型サービス事業(通所C)を10/21よりスタート、介護予防通所リハビリテーションの営業日を変更し経費・人員負担増なく対応できました。
- ②収入は、令和元年度目標対比+4,572千円(前年度対比+12,409千円)の増収となりました。  
・入所平均稼働率は前年度対比+0.5増、収入も前年度比+8,998千円の増収。医師会内各部門等との一層の連携強化スーパー老健の早期算定復活が要因と考えられます。  
・通所収入で前年度対比+3,411千円の増収。医師会内各部門等との連携強化、支援相談員増員による体制強化、通所C事業の開始による収入700千円が要因と考えられます。
- ③経費は、前年度対比+25,377千円の増加となりました。  
・前年に引き続き、あらゆるコスト削減効果で約7,000千円(水道光熱費、職員被服費、薬剤、給食材料圧縮等)で、介護職員の必要増加人件費4,300千円をカバーしました。  
・平成31年4月の医師会退職金規程改訂に伴い「南山園」職員の利益変更となった、退職給付費用(引当金)・法定福利費の増加26,920千円が主要因。
- ④ノロウイルスやインフルエンザの園内感染防止のため、年間を通じての消毒作業、研修実施、職員が感染した場合の出勤停止等のルールを徹底し、職員、利用者共に感染者ゼロを達成できました。

(4)部門連携、地域連携の推進

- ①コスモス病院や連携室等各部門との連携を図り、スーパー老健維持の為に在宅復帰者、往復型利用者の確保ができました。
- ②当園の取り組みに対する理解と地域貢献を目的に、地域住民を対象とした健康教室を年1回、地域のサロンへリハビリ職員が出張しリハ指導を1回、利用者家族を対象とした家族意見交換会を1回開催できました。
- ③南海添区と締結した「災害時の相好助け合い協定」を基に、台風接近に伴う、地域住民の一時避難所として介護予防通所リハルームを開放、地域住民数名の受け入れを行いました。